



今年度も旅行的行事が行われる時期になりました。1学年は5月29日に札幌市内で野外学習、2学年は6月3、4日に札幌自主研修後、日高で宿泊学習を行いました。どちらも大きな事故なく、天候にも恵まれ、学びの多い行事になりました。

飛び出せ!札幌の街へ 体験することの大切さ

1学年 教師

今年度の1年生は、札幌市内研修を行いました。

【1. その施設は札幌のどんな魅力を発信しているのだろうか?】【2. その施設は札幌のどんな魅力を発信しているのだろうか?という謎を解く!】【3. この施設を紹介するならココ!を撮影する。】【4. 訪問記念班員写真を施設の方に撮影してもらう】【5. 協力して、ルールやマナーを全員が守り、無事に学校へ帰る】という5つのミッションの達成を目指して、4月に出会った新しい仲間と班活動を中心に準備をして臨みました。

事前の準備活動では、委員会中心にどの係も日常生活向上のための活動に取り組み、学年目標の銀河の星を集める活動を行い、意欲的に取り組むことができました。

自主研修準備では、時間を考えながらルートを考える、好みがそれぞれ異なる中で班員全員が食べることができる食事場所を予算に合うように考える、写真をとってもらうためにはどのようにお願いしたらよいか、自分たちが知りたいことを学ぶためには施設のどこを見たらよいか、どのような質問をしたらよいか、お互いの意見を聞きながら考えました。

当日は、自分たちの街、札幌にも知らないことがあり、たくさんの魅力があり、その魅力発信にも多くの人の工夫やアイデアが詰まっているということも知ることができたと思います。

さらに当日になって初めて知ったことやたくさんの小さな失敗やハプニング等もあったと思います。「やってみなくてはわからなかったこと」、それに対してどう対処するかをみんなで考える、それらがまた「経験」として蓄積され、想像力・予想する力が育っていきます。そして次の自分につながるはずです。

調べ学習もインターネット検索で手軽にできてしまう便利な時代です。

しかし、歩いて訪問し、人と顔を合わせて学ぶ、言葉を交わし、自分の目で見て確かめる、体験することがとても大切だと思っています。そして1年生のみなさんには、その楽しさをたくさん体験してほしいと考えています。初めての学年行事は1年生らしいさわやかで元気な笑顔が光る1日となりました。

野外学習で学んだこと

1学年 生徒

最初の頃は、不安やネガティブなことばかり頭に浮かびましたが、班の仲間と色々な計画や議論を重ねるごとに、それは小さくなっていきました。そして迎えた野外学習本番。小さな緊張はありましたが、それよりもわくわくが勝つくらい楽しみでした。

私たちの班が最初に訪れたのは中央卸売市場です。そこには水産卸売場と青果売場があり、その他には場外市場もあるそうです。食品の取り扱い方法やどこから来たのかを学びました。次は昼食です。北のたまゆらで食べました。メニューが豊富で、予算通りロースカツを食べました。班のみんなと食べることができて、楽しかったです。

午後は最初に北大植物園に行き、自然の中に行ってきました。すごく美しく言葉で表現できないほどでした。

この野外学習を通して、自分たちのために働いていたり、頑張っている人がいたり、北海道の植物のことについて知ることができ、自分たちの街、札幌の魅力を発見できました。また、訪問場所で学んだことで「ありがとう」という感謝の言葉が大切だと気づきました。もっとたくさんの人にこの言葉を言おうと決意しました。

「次につながる宿泊学習、震災を自分事に！」

2学年 教師

まだ10年もたっていません。北海道胆振東部地震。2018年9月6日03時07分、北海道の胆振地方中東部を震源とする地震が発生。マグニチュードは6.7、最大震度は厚真町の震度7で、北海道で観測史上初めて震度7を記録した地震。死者44人。この地震の影響で複数の発電所が停止したことにより、札幌はもちろん、道内全域で大規模停電が発生、ほとんどの人が初めてブラックアウトを経験した。2年生の皆さんは、まだ3～4歳の頃なので覚えていなかったのではないのでしょうか・・・。

今回は、厚真町観光協会の主催で、未来につなぐために、被災地めぐりと避難所運営ゲーム(HUG)を体験しました。被災地めぐりは地元のガイドさんの詳しい説明のおかげで、当時の様子や町の復興について勉強することができました。HUGでは、避難所運営のスタッフになったつもりで、次々にやってくる様々な状況の避難者の皆さんを避難所にどのように配置していくかなど、班のみんなで積極的に意見を交流しながら進めていくことができました。最後には地元の皆さんに歌のプレゼントをすると涙を流す方もいらっしゃいました。感想の作文を読むと「地震当時の大変さがわかった」とか「北陽中などで避難所が設営された場合、実際に手伝いたい」などの感想も多数あったので、未来に少しはつながったのかなと思っています。来年の修学旅行では東日本大震災について学ぶ予定です。

さて、2日間を通して、1年生の時より成長したと思う部分が多々ありました。時間についての意識はとて高く、様々な場面で遅れることなく動くことができました。また、みんなでお互いに必要な声をかけ、助け合っている姿もたくさん見ることができました。放課後残って練習した、夜のキャンプファイヤーでの学級の出し物は、とても面白く、みんなでたくさん笑い合うことができました。よいところとは逆に、来年への課題もたくさん出てきましたので、普段の生活から見つめ直し、みんなと一緒に成長するために毎日を過ごすことができればと思います。自分たちのよいところとまだまだ頑張らなくてはならない部分をはっきりと出た、今後の一人一人の成長につながるとてもよい宿泊学習だったと思います。

避難所運営体験をやってみて

2学年 生徒

私が宿泊学習で学んだことは、「体験や経験はすごく大切なこと」ということです。2日目は、避難所運営を体験したり、被災地に行ってガイドさんのお話を聞きました。ガイドさんのお話では、その場所で起きたことや、普段から備えておいた方がよい物を教えてもらったり、胆振東部地震の時の写真を見せてもらったりしました。写真の中には避難所の様子が写っているものもありました。その後、避難所運営を行いました。避難所に来る人にはいろいろな事情をもっている人や持病がある人もいたのですごく難しかったです。体験が終わった後、センターの方が、災害の時に小麦アレルギーの子が泣きながらパンを食べたという話をしてくれました。避難所には困っている人がたくさんいるということも教えてくれました。私は、そのような状態になったら今回学んだことを生かして、誰かの役に立てるように考えて行動しようと思います。

〈 行事予定 〉

7月	行事	日	曜	行事	8月	行事		
3	金	思春期講話会(3年)	17	金	1 学年集会	24 月	2学期始業式 学習コンテスト 教育実習開始 給食なし	
7	火	8組宿泊学習① 放課後勉強会	21	火	技家一斉テスト(3年) 2学年集会 放課後勉強会	25	火	国語一斉テスト(3年) 放課後勉強会
8	水	8組宿泊学習② いじめ防止対策委員会	23	木	3 学年集会	26	水	英語一斉テスト(全学年) 生徒会役員選挙告示 いじめ防止対策委員会
9	木	8組臨時休業日	24	金	1 学期終業式 学期末清掃 給食なし	31	月	3 年修学旅行結団式 3年給食なし
10	金	学期末懇談(~17日) 午前授業(~16日)	25	土	夏季休業(~8/23)			